

八戸市国民健康保険運営協議会

会 議 録

日 時 : 令和7年3月25日(火)
午後1時00分～午後1時20分

場 所 : 八戸市庁 別館2階 会議室C

八戸市国民健康保険運営協議会記録

令和7年3月25日(火) 午後1時00分～午後1時20分 八戸市庁 別館2階 会議室C

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 会議録署名委員選出
- 4 議 事
 - (1)令和7年度八戸市国民健康保険特別会計予算の概要について
 - (2)第2期データヘルス計画の最終結果及び第3期データヘルス計画の実施状況について
 - (3)その他
- 5 閉 会

出席委員（16名）

被保険者代表（4名）

青井 貴子 委員
佐々木 智子 委員
大塚 明子 委員
村元 正彦 委員

医師等代表（4名）

村井 千尋 委員
品川 博樹 委員
谷地 泰美 委員
片町 善之 委員

公益代表（5名）

坂本 美洋 委員—会長
五戸 定博 委員—会長職務代理者
梅内 昭統 委員
橋向 久美子 委員
松浦 芽久美 委員

被用者保険等保険者代表（3名）

中野 達弥 委員
竹ヶ原 浩人 委員
本田 秀明 委員

欠席委員（2名）

医師等代表（1名）
松橋 英昭 委員
被保険者代表（1名）
中村 加寿子 委員

出席職員（9名）

前田 晃 市民環境部長
四戸 和則 市民環境部次長兼市民課長
工藤 良一 国保年金課長
高橋 ひとみ 国保年金課副参事（管理給付グループリーダー）
鈴木 俊博 国保年金課副参事（後期高齢者医療グループリーダー）
宮崎 孝之 国保年金課副参事（国保税グループリーダー）
狛守 明代 国保年金課主幹
坂本 苗奈絵 国保年金課主査
工藤 圭 国保年金課主査

傍聴者なし

[午後1時開会]

●司会	<p>それでは、定刻となりましたので、ただいまより、令和6年度第3回八戸市国民健康保険運営協議会を開会いたします。</p> <p>本日の出席委員は16名でございます。欠席委員は、医師等代表委員である松橋委員、被保険者代表委員である中村委員の2名でございます。本日は、委員の過半数が出席しており、且つ、各代表委員が1名以上出席しておりますので、八戸市国民健康保険運営協議会規則第3条の規定により、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、坂本会長より一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
●会長	<p>委員の皆様におかれましては、年度末の大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございました。皆様、ご承知のとおり、国民健康保険は日本にあります健康保険制度の中心となっております、この国民健康保険があることによって、世界で日本だけではありますが、皆保険制度が成り立っているものでありまして、平成30年から広域化ということで都道府県も保険者に加わって、現在に至っているものであります。少なくとも県内における保険料の統一を目指し、今頑張っているところではありますが、今日の議題についても、委員の皆様の専門的な立場でのご意見をいただき、ご協力いただきたいと思いますと考えております。それでは始めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
●司会	<p>それでは、この後の進行につきましては、坂本会長、よろしくをお願いいたします。</p>
●会長	<p>それでは、次第に従って進行させていただきます。</p> <p>最初に、「会議録署名委員の選出」でございますが、選出につきましては、会長に一任いただきたいと思いますと思っておりますが、よろしいでしょうか。</p>
●一同	<p>異議なし。</p>
●会長	<p>それでは、ご異議なしということでございますので、私の方から、品川委員と大塚委員をお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入ります。</p> <p>「(1) 令和7年度八戸市国民健康保険特別会計予算の概要について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
●事務局	<p>はい。</p>
●会長	<p>事務局。</p>
●事務局	<p>はい。それでは、令和7年度八戸市国民健康保険特別会計予算の概要につきまして、ご説明いたします。</p> <p>資料1-1、資料1-2、各科目の説明を記載いたしました参考資料1をあわせてご覧いただければと思います。</p> <p>令和7年度予算総額は214億4,590万円で、令和6年度当初と比較し180万円の増、ほぼ横ばいとなっております。</p> <p>それでは、資料1-1上段の歳入からご説明いたします。</p> <p>まず、国民健康保険税でございますが、令和7年度予算額は32億6,955万1千円で、前年度と比較し1,208万1千円、0.4%の減額でほぼ横ばいとなっております。</p> <p>一段飛びまして国庫支出金は、市町村事務処理標準システム標準化対応に対するデジタル基盤改革支援補助金でございますが、1,639万円となっております。</p> <p>次の県支出金は155億6,328万9千円で、前年度と比較し9,504万4千円の増額となっ</p>

ており、市の医療費の実績に応じ、県から交付される普通交付金が主なものでございます。

一段飛びまして繰入金は、25億1,977万8千円で、前年度と比較し9,164万2千円の減額となっており、国の基準に基づき市の一般会計から繰入れする一般会計繰入金と、国保特別会計財政調整基金から繰入れする基金繰入金でございます。

一段飛びまして諸収入は、7,504万4千円で、保険税の延滞金のほか、交通事故等の第三者納付金、医療費の返納金が主なものでございます。

次に、資料下段の、歳出につきましてご説明いたします。

まず、総務費でございますが、令和7年度の予算額は、3億9,989万2千円で、職員の人件費や、国保運営に要する事務経費のほか、青森県国保連合会に対する負担金、納税貯蓄組合に対する事務費補助金、国保運営協議会の運営に要する経費などがございます。

次の保険給付費は、被保険者の診察・治療費等に対する療養給付や高額療養費のほか、出産育児一時金、葬祭費の支給などに要する経費で、152億792万6千円を計上しております。

次の国民健康保険事業費納付金は、県が医療費の推計や市町村ごとの所得水準等を考慮し決定したもので、前年度より1億8,212万8千円減の55億7,007万5千円を計上しております。

次の保健事業費は予算額2億4,319万円で、特定健康診査や国保人間ドック、医療費通知に要する経費が主なものでございます。前年度と比較し47.9%の大幅な増額となっておりますが、これは特定健康診査、国保人間ドック委託料の価格改定によるものでございます。当該委託料単価については、平成9年度以降据え置いてきたところでございますが、近年の物価高騰に伴う人件費、郵送費、薬品代等の経費が増大していること等を理由に改定することといたしました。

次の基金積立金は、国保特別会計財政調整基金の利子分を積み立てるものでございます。金融機関の利率改定により前年度と比較し171万8千円の増額となっております。

次の諸支出金は2,300万円で、保険税の過誤納金還付金でございます。

以上、令和7年度予算の概要でございましたが、団塊世代が令和6年度で国保から後期高齢者医療へ移行完了するものの、国では被用者保険を更に適用拡大する方向で政策を進めており、今後も被保険者数の減少が見込まれ、税収の確保は依然として厳しい状況が続くものと想定しておりますが、医療費適正化の推進を継続するとともに、財政運営の責任主体である県と連携を図りながら、引き続き安定した国保財政の運営に努めて参りますので、委員の皆さまにおかれましては引き続き、ご理解・ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

最後に、参考資料2につきましては、先月6日に開催された青森県の国保運営協議会の資料でございます。先ほど歳出のところでご説明いたしました国民健康保険事業費納付金は、県に対して納付金を納めることになっているものですが、資料の中に県内40市町村の納付金の金額等が掲載されておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

説明は以上でございます。

●会長	はい、ありがとうございました。ただいまの説明に対し、委員の皆様からのご意見、ご質問をいただきたいと思っております。何かございませんか。
●委員	はい。質問なのですが、歳出の保険給付の中に高額療養費という経費があるのですが、国の方で様々報道されておりますけれども、それによって何か影響は出てくるものでしょ

	うか。
●事務局	はい。
●会長	事務局。
●事務局	はい。今のところ、高額療養費の所得区分の変更について、国の方で変更は無しにしましょうということになりましたので、現時点での影響はありませんが、今後変更となった場合は給付額も変わってきますので、今後の動向をしっかりと見ていかなくてはならないと考えております。
●委員	はい、わかりました。
●会長	はい、よろしいでしょうか。他に何かありますか。
●一同	なし。
●会長	ないようですので、ただいまの「(1) 令和7年度八戸市国民健康保険特別会計予算の概要について」は、これで終了といたします。 続きまして、「(2) 第2期データヘルス計画の最終結果及び第3期データヘルス計画の実施状況について」、事務局から説明をお願いいたします。
●事務局	はい。
●会長	事務局。
●事務局	はい。それでは、第2期データヘルス計画の最終結果及び第3期データヘルス計画の途中経過についてご説明いたします。 資料2-1をご覧ください。八戸市国保は被保険者の健康保持増進のため、診療情報等のデータ分析に基づき、平成30年3月に第2期データヘルス計画を、令和6年3月に第3期データヘルス計画を策定し、各種保健事業の推進に取り組んで参りました。このたび、第2期計画の最終年度に当たる令和5年度の最終結果と第3期データヘルス計画の令和6年度の途中経過がまとまりましたので、ご報告いたします。 資料2-2をご覧ください。こちらは計画に掲げる各保健事業の実績の詳細を表にしたもので、網掛けとなっている部分が令和5年度の目標値を達成した項目でございます。事業実施の目標値であるアウトプットと、中長期的な成果の目標値であるアウトカムがいずれも目標を上回ったものを目標達成事業としておりますが、6ページに掲載の「看護師による早期受診・重症化予防のための訪問指導事業」、8ページに掲載の「糖尿病重症化予防事業」、9ページに掲載の「ジェネリック医薬品利用差額通知」、10ページに掲載の「健康まつり事業」、「市民健康づくり講座事業」が目標を達成しております。これらは「生活習慣病の発症予防及び早期発見・重症化予防の推進」、「医療費適正化の推進」、「健康意識の向上」にかかる事業でございます。一方で、その他の事業につきましては特定健康診査に係る事業を中心に、目標を達成することができませんでした。 続きまして、令和6年度の途中経過についてご説明いたします。 資料2-3をご覧ください。具体的な数値については、年度途中であるため、まだまとまっておりませんが、1ページ中段に掲載の評価指標で「全医療費に占める生活習慣病医療費の割合」が減少傾向にあることや、「後発医薬品の切替率」が目標の88%に近付いていることから各種事業の実施に一定の効果が出ているものと思われまます。 今後とも、特定健康診査事業を中心に関係機関との連携を図り、適宜事業を見直していくことで目標達成に向けて実施して参ります。 以上で説明を終わります。

●会長	はい、ありがとうございました。ただいまの説明に対し、委員の皆様からのご意見、ご質問をいただきたいと思えます。何かございませんでしょうか。
●一同	なし。
●会長	ないようですので、ただいまの「(2) 第2期データヘルス計画の最終結果及び第3期データヘルス計画の実施状況について」は、以上でよろしいでしょうか。
●一同	異議なし。
●会長	<p>それでは、この件は、終了といたします。</p> <p>その他、何かございますか。</p> <p>ないようですので、これもちまして、本日の議事を終了いたします。</p> <p>そして、本日は今年度、最後の協議会となりました。</p> <p>今年度も委員のみなさまのご協力により、円滑に協議会の運営を行うことができましたこと、心より感謝申し上げます。</p> <p>来年度も引き続き、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、これもちまして、本日の運営協議会を閉会いたします。</p> <p>ご協力、誠にありがとうございました。</p>

[午後1時20分閉会]